

V 介護保険特別会計について

市が運営主体となり、被保険者が負担する保険料と国・県・市の公費負担を財源として、介護が必要となった時に介護サービスを利用者の選択により総合的に給付してまいりました。

1. 決算状況

歳入合計	歳出合計	差引額
5,084,361,943円	4,993,266,944円	91,094,999円

2. 第1号被保険者数(平成17年3月31日現在)

年齢区分	被保険者数
65歳以上75歳未満	11,264人
75歳以上	12,489人
計	23,753人

3. 要介護・要支援認定申請者数（平成16年4月～17年3月）

区分	人数
新規申請	1,164人
更新申請	3,838人
変更申請	360人
合計	5,362人

4. 要介護・要支援認定状況（平成17年3月31日現在）

(単位:人)

区分	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
第1号被保険者(A)	641	932	447	509	466	626	3,621
65歳以上75歳未満	97	135	59	67	64	75	497
75歳以上	544	797	388	442	402	551	3,124
第2号被保険者(B)	10	24	8	11	14	12	79
計(A)+(B)	651	956	455	520	480	638	3,700

5. 保険料の賦課徴収状況（第1号被保険者）

(1) 所得段階区分別被保険者数（平成17年3月31日現在）

区 分	被保険者数
第1段階	・生活保護受給者または、世帯全員が市民税非課税で 本人が老齢福祉年金受給者 205人
第2段階	・世帯全員が市民税非課税 9,624人
第3段階	・本人は市民税非課税で世帯員が市民税課税 10,155人
第4段階	・本人が市民税課税で合計所得金額が200万円未満 2,262人
第5段階	・本人が市民税課税で合計所得金額が200万円以上 1,507人
計	23,753人

(2) 保険料賦課徴収状況

区 分	調定額(円)	収入済額(円)	収納率(%)	
現年度分	特別徴収分	592,379,200	592,379,200	100.0
	普通徴収分	83,583,827	80,208,328	96.0
過年度分	滞納繰越分	4,999,492	1,949,261	39.0
計	680,962,519	674,536,789	99.1	

6. 保険給付の状況

保険給付費総額は 4,756,602千円で、歳出総額の 95.3%を占めています。

(1) 保険給付費（平成16年4月から17年3月までのサービス審査分）

区 分	保険給付費	延受給者数	1人給付費 /1月当たり	
介護・支援サービス等諸費	居宅介護（支援）サービス給付費	1,979,654,973	23,791	83,210
	施設介護サービス給付費	2,487,001,517	8,423	295,263
	居宅介護（支援）福祉用具購入費	7,267,008	351件	20,704
	居宅介護（支援）住宅改修費	22,773,232	275件	82,812
	居宅介護（支援）サービス計画給付費	223,720,578	23,190	9,647
計	4,720,417,308			
高額介護サービス等諸費	29,170,046	5,677件	5,138	
その他諸費（審査支払手数料）	7,014,800			
	4,756,602,154			

(2) 介護サービス延受給者数（平成16年4月から17年3月までのサービス審査分）

区 分	居宅サービス受給者	施設サービス受給者	合 計
第1号被保険者	23,301人	8,322人	31,623人
第2号被保険者	490人	101人	591人
計	23,791人	8,423人	32,214人